

合符金八千五百參拾參圓也

三〇〇圓 柴田 藤 木 工 門

二二二圓 西 藤 源

四三〇圓 宮 田 登

二二二圓 谷 鼠 永 三 狼

六八〇圓 重 藤 五 葉

二、八一〇圓 吉 平 兼

二、〇七五圓 五 藤 五 兼

一、自動車買對券

費 書

亦J式。

心I直式市另諸券の書より懸懐より五百枚を掛懸一帯の懸
よの文を取すも且の毎懸圓冊の宛に同六種紙端左の管
式の懸のJ了、文改綴券と共に前更の書補紙と夫々書補入

法人 財團 協同會 福岡出張所

法人 財團 協同會 福岡出張所

二、慰勞金

右七名に對し合計金貳千參百圓也

三、右解決の上は

- 1、自動車収入金額は會社に直ちに引渡す事
- 2、雇傭者（現在届出手續を了し使用せる者に限る）は希望に限り別に定むる會社との契約に依り使用す
- 3、會社に引渡すものは一切解決と同時に（金錢上の譲渡を了したる時）現状の儘引渡すこと
- 4、事故費積立金は精算の上引渡すものとす
- 5、自動車引渡期日は昭和九年七月二十一日自動代及慰勞金と計算して双方異議なく之を了するものとす
- 6、本件解決の上は雇傭者より如何なる事由あるも要求